

市政に関する地域座談会実施報告書

開催日時	令和元年11月7日(木) 午後7時30分～午後9時00分
会場	日和田公民館
地域座談会の内容(市長講話・質疑応答の内容等)	
質疑応答	
<p>① 自主防災意識向上に向け、防災士等資格取得に2万千円個人負担で取得したが市で助成してはどうか。 →資格取得に対する支援を令和2年度予算に向け検討する。</p>	
<p>② チェリードームはどうなるのか。 →再利用は難しい、現在遠くからも見えるシンボリックな存在でもあり、新しい全体計画を策定中であるため、それに代わる施設を含め計画中である。 また、さくらんぼ会館についてもリニューアル予定であり、物販の目玉商品やギャラリー施設、常設グランドゴルフコース整備も考えている。</p>	
<p>③ 新聞記事によると慈恩寺ガイダンス施設に飲食施設が出来ると書いてあったが最初の説明では絶対ダメと聞いていたが、どうなっているのか。 →計画時は文化庁の補助金だけを予定していたが、地方創生の補助金も活用することにより物販も可能となった、近日中に地元説明会を実施したい。</p>	
<p>④ 慈恩寺ガイダンス施設の広域的な展開はどう考えているのか。 →寒河江や1市4町だけでなくもっと広域的な連携による観光誘客を進めたいと考えている。</p>	
<p>⑤ 河北病院の診療科縮小による市立病院への影響はどうなっているのか。 →これからは、西村山全体を考えて市立病院のあり方を考えなければならないが、市立病院は寒河江市民の病院でもあるので、医療施設の確保は必要であるが、交通網の充実に伴い効率的効果的な病院のあり方も考えなければならないと考えている。</p>	

- ⑥ 慈恩寺第1駐車場のトイレをウォシュレット付トイレにしてほしい。
→来年に向けて検討したい。
- ⑦ 慈恩寺大花火大会時の駐車場として今の慈恩寺ガイダンス施設を使わせてほしい。
→使えるように担当課へ話しておく。
- ⑧ 市の待機児童は何人いるのか。
→待機児童は発生していない。ただ、第一希望にみなさん入所してはいるが、他自治体よりは高確率で入所頂いている。
- ⑨ なか保育所に併設された医療施設はどんな感じか。(利用されているのか)
→小児受診で喜ばれており、小児検診等で多忙とも聞いている。
- ⑩ 西寒河江の市営住宅の見通しはどうなっているのか。
→西寒河江を含めた市営住宅3箇所をまとめて、市立病院の近くに新築する予定であるため、西寒河江の市営住宅は解体する予定である。
- ⑪ 空き家のトタンが風で揺らされ音がうるさい、持ち主には歴代の町会長から言って頂いたが依然としてそのままであるので、建設管理課へ相談したが所有者より修理していただくこととなる旨の話を頂いた、市によりちょっとした保全するなど何か対策はないのか。
→空き家対策の制度がまだきちんとなっていないため、市では所有者にお願いするしかない。今回の場合、10/30日付けで改善要請の文書を出している。所有者が改善するのが基本となっているためもう少し様子を見てほしい。
- ⑫ 国道287信号が撤去されて渋滞が緩和され通行はスムーズになったが、西側の市道から国道へ出る際防音柵があり国道水面側からくる車が見えず安全確保はカーブミラーに頼るしかない。しかし、そのミラーが寒い日に凍結し白く曇って見えなくなってしまい事故も起きている何とかならないか。
→警察等関係機関と相談してみます。
- ⑬ 雷の影響か判らないが、LED防犯灯2灯が壊れてしまい町内会で修理したが1つ1万5千円と高額であった。LEDで電気料金は安くなり良かったが壊れた際、非常に高額なため、市で助成して頂けないか。

→不慮の事故など壊れた場合の支援について検討したい。

- ⑭ 台風19号で避難指示が出たが、町会長である私にも事前連絡がメールであったが、家の雨漏り対応であったため気付かなかった。メールだけでなく電話連絡もして頂けないか。

→非常時は、いろんな手段で連絡しなければならないと考えており、複数の媒体で連絡するよう検討したい。

- ⑮ 醍醐小学校の児童数は現在、建築時の約半数と減少しているが、小中学区の再編はあるのか。

→令和3年度まで寒河江の小中学校のあり方を、再編等も含め時間をかけて検討していく事になっている。

- ⑯ 道幅が狭い道路（県道）が通学路となっていて、積雪時道の両側に雪があり通学时車が通ると危ない、何か手立てはないのか。

→町内会で排雪する際、市で排雪に対する助成を行っているので活用してほしい。尚、対象となる道路は県道であるので県にも要望してまいります。

- ⑰ 防災放送から時間を知らせるメロディーが流れるが、もっとあか抜けた四季を感じる寒河江らしいメロディーにしてはどうか。

→いろいろ意見を聞きながら検討していきたい。

- ⑱ 県道日和田松川線の白岩側トンネルは一方通行であり、河北町からくると市道日和田箕輪線の道幅は広いが直線につながる県道日和田松川線の道幅が狭い、しかし、通行車両は減速しないまま県道に入ってくる。市道と県道の制限速度が違うが、速度制限標識は部落の県道半ばにあるので気づかないのではないか、注意喚起のため県道と市道の境目に30kmの速度制限標識をつけてほしい。

→標識については警察なので市と県と一緒に公安委員会へ相談してみたい。

① 防災士資格取得に対する助成制度の創設について

回答 県主催の防災士の資格取得に際しては、個人負担無で資格を取得することができます。(総務課危機管理室)

⑬ 不慮の故障等に対する補助制度の創設について

回答 防犯街路灯（LED）が自然災害等の不可抗力で故障した場合、器具の交換費用が高額となることから今後、支援について検討してまいります。まずは、市民生活課までご相談ください。

(市民生活課)